



Application

植物組織 (サツマイモ) のダイレクトPCRによるタイピング

製品名

KAPA3G Plant PCRキット

メーカー名

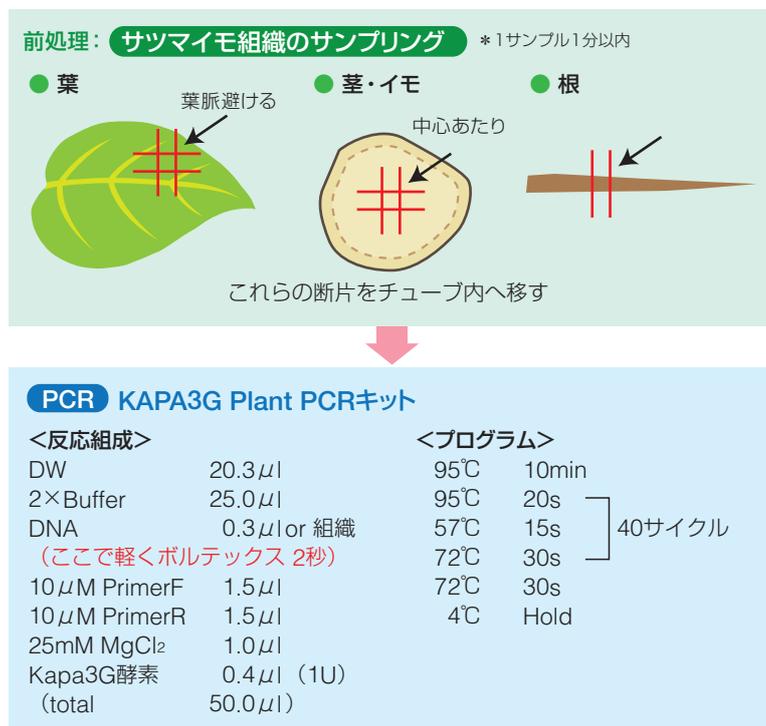
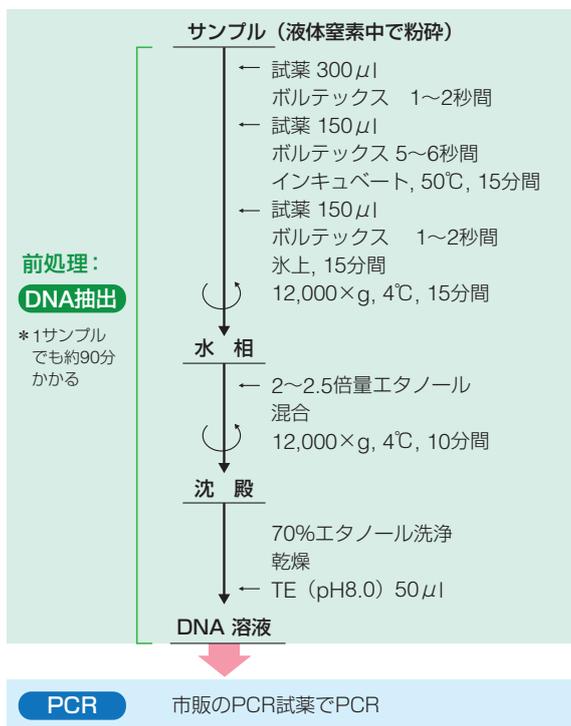
KAPA BIOSYSTEMS 社

下記のデータは、東京大学大学院 農学生命科学研究科 新機能植物開発学研究室のご厚意により掲載させていただきました。

実験条件

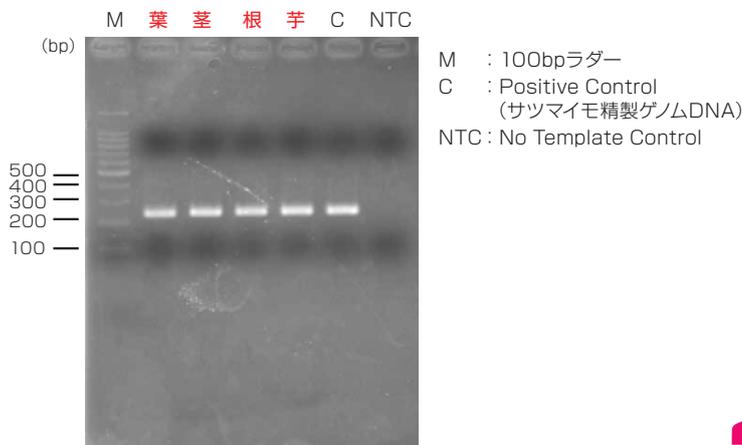
従来法 前処理約90分, PCR約90分

KAPA3G Plant PCRキット 前処理約1分, PCR約90分



結果

KAPA3G Plant PCRキットによるダイレクトPCR結果 (アクチン遺伝子の部分領域の増幅)



葉、茎、根、芋全てで目的サイズの増幅が確認されました。

お客様のコメント

これまでは、DNAの抽出キットを使用し、市販のPCR試薬でPCRを掛けていました。サザンブロットングなど大量にDNAが必要な場合はそれでも良いのですが、タイピングでわざわざDNAを抽出するのは手間でした。従来法で約90分かかっていた前処理がこのキットなら、サンプルをダイレクトにチューブに入れるだけなので、簡単です。また、液体窒素中で組織を粉砕する必要が無いため、液体窒素が無くても組織交換植物体の選抜が可能です。